

緑ヶ丘児童館整備事業

(1)概要

既存建物は昭和 46 年に建築（築 55 年経過）。1 階部分を児童館として利用する一方、2～3 階部分は旧母子寮であり現在は利用していない。

令和 5 年に庁内検討会を立ち上げ、既存建物をそのままに耐震化事業を行うか否か、当該児童館の廃止又は移転や他の施設との併設、災害に対する懸念などについて、関係部署と複数回協議を重ねてきた。

令和 6 年 11 月に実施した市民アンケートや庁内で協議した結果を踏まえて、整備計画を策定し、条例に基づきパブリックコメントを実施することで、広く市民に周知し、意見を公募した。

(2)整備計画

延岡市公共施設維持管理計画に基づき、既存建物の延床面積 395 m²から約 30%削減した 300 m²程度とし、木造平屋を想定している。

また、敷地南側（現園庭部分）に新施設を建設し、運用開始後に既存建物を解体する計画である。

(3)パブリックコメント実施結果

期間：令和 7 年 9 月 1 日（月）～同月 30 日（火）

提出者：51 名

意見数：210 件（※内訳は以下のとおり）

①建替えの方向性に関すること 28 件

（必要性 24 件、建物のデザイン 2 件、建物の配置変更 1 件、近隣住民への配慮 1 件）

②広報に関すること 6 件（周知方法）

③建物の在り方に関すること 28 件（防災対策）

④公共施設維持管理計画に基づく施設づくりに関すること 106 件

（機能の拡充 39 件、規模の拡大 42 件、安全性や配置替え 25 件）

⑤屋外や施設周辺機能に関すること 42 件（屋外機能や熱中症対策 34 件、駐車・駐輪場 8 件）

(4)想定される事業費

- ・地質調査費： 4,928 千円（予定）
- ・実施設計費： 7,689 千円（予定）
- ・工事費： 234,000 千円（概算）
- ・運営費： 47,248 千円（概算 5 ヶ年）

※なお、建設及び運営にあたっては、国や県の補助事業等を最大限活用する

(5)スケジュール

令和 8 年 1 月：地質調査業務、実施設計業務を委託契約締結

令和 8 年 3 月：地質調査業務完了

令和 8 年 7 月：実施設計業務完了

令和 8 年 12 月：新規建設開始

令和 9 年 7 月：新規建物完成及び運用開始に伴い、既存建物の取壊し開始（～令和 9 年 10 月）